

かわもと

緑にこだます音楽の里

5

2004

平成16年

May No.397

<http://www.kawamoto-town.jp/>



修学旅行

川本町小学校連合修学旅行(町内小学校六年生)が四月二十二日(木)から一泊二日で広島市、北九州市で行われました。初日、平和公園を訪れ、今年二月、三月で学んだ平和学習に関する事前学習を活かし、少数の班別行動。ここで各班で課題を持ち、公園内でのコースを選択して約三時間の自主学習を行いました。次に公共交通機関を利用して、北九州市へ。ここでは新幹線、バス等による乗り継ぎなどを体験。その後、トヨタ自動車を組み立て等を見学し、学校で習ったことを実際に目で見て復習しました。二日目、北九州市立自然史・歴史博物館(西日本最大級の博物館)を見学。その後スペースワールドでいろいろな乗り物に乗って楽しい時間を過ごし、お土産話をたくさん鞆に詰め込んで全行程を終了しました。

地域と歩む…川本高校

川高存続に向けて 支援の動き活発化②

県教育委員会による県立学校後期再編成計画(案)地区別説明会が、五月十三日(木)午後六時三十分から悠邑ふるさと会館で行われました。当日は五百名の参加者があり、急きよ会場をマルチホールから大ホールに変更するほどの盛況ぶりです。県教委の説明に対する参加者による意見・質問も、予定終了時刻を過ぎててもなお、活発な意見交換が相次ぎとなされ、町民の関心の高さを示しました。

この中で県教委が検討している新たな統合校のイメージに普通科総合選択制高校(県内では初)がありました。これは一般的に、必修科目と選択必修科目と自由選択科目で構成され、普通科にコースと大幅な選択科目を取り入れた

制度です。平成十五年に導入された香川県立土庄高校においては進学実績の向上。就職も県平均を大幅に上回る内定状況であることが報告されました。

今後は、六月十二日(土)午後五時から悠邑ふるさと会館大ホールで『川本高校支援決起大会』を開催します。多くのみなさんのご参加をお願いします。

中山間地域の高校教育 (高校配置)のあり方

平成十一年策定の「基本計画」では示されていなかった、中山間地域について新たに計画案に盛り込まれた内容は次のとおりです。

『生徒数減少に伴い高校生にとって望ましい教育環境の提供が、ますます困難になることが懸念される。隣接地域を包括する広域エリアにおいて、適正規模の高校を配置、

確保することを念頭に再編成を進め、高校がなくなる地域については、新たに地域活力を引き出す方法や統合校と地域の交流について県と市町村が一体となつて検討する。』

川本高校の歩み

大正十三年四月、島根県立川本農蚕学校(甲種)として開校。以後、昭和二十四年四月、旧県立川本農林高等学校と旧県立川本高等学校が統合され県立川本高等学校として発足。今年で創立八十周年を迎える、邑智郡で最も古い歴史をもつ学校です。質実剛健・自治協同・進取向上を校訓としています。普通科一・二年二学級。三年三学級。情報流通科各学年一学級。全校生徒数男子百三十三名、女子百五十七名、合計二百九十名。各種クラブ活動も活発に活動中。特に吹奏楽部は地元川本町の「江川太鼓」を取り入

れた楽曲「和太鼓と吹奏楽のためのかがり火」を演奏。また昨年は秋に、交流のあるドイツ・ウルム市を訪ね、演奏会を開きました。

頑張ってます。野球部!

今春、川本高校に新田均先生が赴任され、新しく野球部の監督に就任されました。

最初は、生徒達も甲子園に何度も導いた「新田監督」ということで緊張していたようですが、最近では監督の指示も少しずつ理解できるようになり、四月当初に比べるとチームの力も格段と付いてきています。ゴールデンウィークも強豪チームと練習試合をこなし、特に熊本遠征では春季大会準優勝チームと互角に戦うまでに成長!

十八名の部員は今、監督の下で甲子園を目指し、毎日泥んこになって白球を追っています。

議長就任のあいさつ

川本町議会議長

瀬上 康浩

このたびの改選において議員各位のご推挙を頂き、歴史ある川本町議会の議長の要職を務めさせて頂くことになりました。議員経験も無いに等しく、もとより浅学非才ではありますが、公平無私を旨とし、議員各位の協力を得て町民の皆様の負託に沿うべく鋭意努力をお誓い申し上げます。

単独町政でスタートした、私たちのまち川本町が抱える危機的財政状況からの脱出と、住んで気持ちの和む川本町をテーマに、人と物が集う賑わいのあるまちづくりに向けて、町民の皆様、役場、議会が一つになって知恵とアイデアを出し新生川本町の礎づくりに取り組みます。町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



議長 瀬上 康浩



副議長 青木 和昭

議会の新陣容決まる

議長 瀬上 康浩
副議長 青木 和昭
監査委員 大畑 茂久
議会運営委員会

委員長 飯田 武則
副委員長 植田 昌平
委員 圓山 達雄
" 河田 道正
" 山下 倫代

◎常任委員会構成

総務教民常任委員会

委員長 圓山 達雄
副委員長 片岡 通泰
委員 植田 昌平
" 大畑 茂久
" 瀬上 康浩

産建町民常任委員会

委員長 河田 道正
副委員長 瀬尻 亨
委員 飯田 武則
" 青木 和昭
" 山下 倫代

◎特別委員会構成

広報発行対策調査特別委員会

委員長 圓山 達雄
副委員長 瀬尻 亨
委員 植田 昌平
" 片岡 通泰
" 大畑 茂久

江の川水防対策調査特別委員会
委員長 青木 和昭
副委員長 植田 昌平
委員 瀬尻 亨
" 大畑 茂久
" 河田 道正
" 瀬上 康浩

◎組合議会議員構成(あて職)

活性化対策特別委員会
委員長 瀬上 康浩
副委員長 青木 和昭
委員 全議員

◎組合議会議員構成(あて職)

邑智郡町村総合事務組合
瀬上 康浩
青木 和昭
江津市外七町村消防組合
瀬上 康浩

石見町外六ヶ町村病院組合
瀬上 康浩

邑智町・川本町斎場運営委員会
委員 瀬上 康浩
" 青木 和昭
" 河田 道正



教育委員会の掲示版

教育課 ☎ 72-0594
☎ 72-0704
FAX 72-1061
かわもと図書館 ☎ 72-0025
FAX 72-0145

悠邑ふるさと会館 6月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■は全館休館 ■は図書館のみ休館



図書館まつり

5月29日(土)開催

楽しいことが盛りだくさん。参加費は無料です。

●おはなし会

時間 10時30分～

11時30分

場所 マルチホール
大型紙芝居「しちどきつね」、オカリナ演奏、レクリエーション

●ビデオシアター

時間 13時～14時

場所 マルチホール
上映作品「赤毛のアン」「愛犬と楽しく暮らす五つのポイント」

●工作教室

時間 15時～16時

場所 大会議室
ウッドフォルムでオリジナルマグネットを作ろう

●古本市

時間 10時～17時

場所 大会議室
廃棄する雑誌を無料で配布
●展示貸出 テーマ「とあーアウトドアを楽しもう!!」

時間 10時～17時
場所 図書館



おすすめの本

「なんだってしてあげるよ」 ハリー・ホース

ちびくまチャリーは、大好きなジンジャーのためなら何だってしてあげたいのに、何をやっても失敗ばかり。大きい愛と小さい愛。誰かを大切に思う幸せが伝わる、心温まる絵本。(あすなる書房)《幼児向き絵本》



「脳をパワーアップしたい大人のための脳のなんでも小事典」 川島隆太・泰羅雅登

第一線の脳科学研究者が、脳に関する身近な疑問に答える。呆けない、弱らない、衰えない、柔軟でたくましい脳を作るためのヒントが満載。(技術評論社)《一般向き》



かわもと図書館に寄附

左々 良人様 (川本町因原)
菅 光璽様 (川本町川本)

図書館の図書を充実させ、たくさんの方に利用していただきたいという善意から、ご寄附をいただきました。有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

第五十九回

邑智郡陸上競技大会

日時 6月5日(土)

8時30分～

会場

川本中学校グラウンド
(川本第四種公認陸上競技場)

※雨天順延の場合、翌日(6月6日)に開催。

川本町同和教育

推進協議会研修会

日時 6月9日(水)

14時30分～

会場

悠邑ふるさと会館マルチホール
浜田市人権同和教育啓発センター

講師 梅津 益美 氏

※この研修会はどなたでも参加できます。

川本町健全育成町民会議研修会

日時

7月2日(金)15時～
悠邑ふるさと会館マルチホール

講師

島根大学教育学部助教授 山中 慎嗣 氏

※この研修会はどなたでも参加できます。

教育雑感

①

期待を込めた二十一世紀に入り、はや三年を経過しましたが、景気は多少明るさは見えるものの先行きは不透明で、市町村の財政状況も厳しさを増すばかりです。

川本町の教育行政も例外ではなく、今年度は財源不足に起因する急激な改革を迫られています。しかし、このようなときこそ人材育成が最も大切であり、着実にその人材の育成を図っていけば、次の時代を切り開くことができるものと思います。

江戸時代に初期・中期・後期と時代と時代の経過に従い各藩ではしだいに財政が苦しくなりました。しかし、教育の方は逆に藩政が窮乏すればするほど、藩校の数は増加しています。教育に対する地道な努力が、幕末から明治にかけて多くの人材を生み育てて文明開化を成し遂げたものと思います。

よく、教育の計は百年といわれます。いま、国の財政の逼迫から、日進月歩で全国の市町村の状況が動いています。川本町は、右往左往せずに、教育すべきものをしつかり見定め、腰を据えてじっくりと学校教育や生涯学習を進めていきたいと思えます。

川本町教育委員会

教育長 坂根 豊

まちの話題



陶芸もどき展 工房「遊陶里」で開催

今年で四回目を迎える陶芸もどき展が四月二十九日から五月二日まで因原の工房「遊陶里(ゆとり)」で開催されました。一年間を掛けて六名の愛好家により作製された作品数は千八百点余り。来場者たちは個性豊かな作品を楽しみました。

子ども・江川・

水に親しむ

4/18

地域づくりグループ「人と人とのスクラムネット・悠邑の里」の呼びかけで「江川、子ども、遊び、ネットワーク、地域資源」をテーマにした熱心な意見交換がありました。講師には畑ヶ中2エコクラブの和田松治さん(大田市)を招き、子どもから大人までの幅広い参加がありました。同グループは身近な江川を暮



らしの中で見つめ直し、まず水辺に出て、「川は楽しい」「面白い」を子どもたちと体験することから始め、コミュニケーションへとつなげていく活動を実践している団体です。

コイヘルペスウイルス病について

コイヘルペスウイルス (KHV) 病は人には感染しません。

島根県は病気の発生とまん延防止に取り組んでいます。県内での発生は確認されていませんが、次の取り組みにご協力ください。

☆川や池などにニシキゴイを放流しないこと

☆死んだり弱ったりしたコイを川や池などに捨てないこと

☆釣りなどで捕獲したコイを別の水域に放流しないこと

☆入手経路が不明なコイを、譲ったり、もらったりしないこと

☆異常ゴイを見つけたら、移動せず下記へ連絡してください

問合せ

島根県農林水産部水産課

☎ 0852 - 22 - 5323

島根県内水面水産試験場

☎ 0853 - 63 - 5101

島根県浜田水産事務所

☎ 0855 - 29 - 5634

人権擁護委員の日

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として一層の人権尊重思想の啓発に努めることを申し合わせています。川本町の人権擁護委員(町が推薦、法務大臣が委嘱)は次のとおりです。

○三原地区 廣田 智弘さん

○川本地区 大畑 善雄さん

○因原地区 山下 洋子さん

相談は無料です。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

問合せ 役場住民課

☎ 0855-72-0632



募集

公立邑智病院職員募集

石見町外6ヶ町村病院組合公立邑智病院では次のとおり職員の採用試験を行います。

○募集職員

助産師 …………… 若干名

看護師 …………… 若干名

診療放射線技師 …… 若干名

○受験資格

当該免許取得者または平成17年5月末までに免許取得見込者
その他受験資格があります

○受付期間

5月24日(月)～6月22日(火)

※受付時間 8時30分～17時
(土日、祝日を除く)

※郵送による場合は6月22日までの消印があるものに限る

○一次試験

7月11日(日)県立浜田高等学校

問合せ

公立邑智病院総務課

☎ 0855 - 95 - 2111

※その他、受験資格や受験手続きなど詳しいことは、公立邑智病院にお問い合わせください。

放送大学10月入学生募集

すべての人が大学の授業を受けられるよう自宅のテレビで授業を行う、正規の通信制大学です。興味ある科目から学習が可能です。

◇募集学生の種類

【学部生】

①科目履修生(1学期・6カ月在籍)

②選科履修生(1年在籍)

③全科履修生(4年以上、卒業希望者)

【大学院生】

①修士科目生(6カ月在籍)

②修士全科生(2年以上、修了希望者)

募集期間

6月15日(火)～8月31日(火)

ただし、修士全科生は9月1日(水)～14日(火)

◇資料請求・問合せ

放送大学島根学習センター

☎ 0852 - 28 - 5500

松江市白潟本町43スティックビル4階

6月の保健行事

役場健康福祉課 ☎0855-72-0633



今月は日本脳炎の
予防接種月です

3日(木) ●フッ素塗布

川本幼稚園

川本保育所

9日(水) ●乳児相談

13:00～14:00 受付

すこやかセンター

10日(木) ●フッ素塗布

川本北保育所

因原保育所

●精神デイケア

11日(金) ●基本健診

三大字集会所

17日(木) ●三原健康相談

9:30～10:30

川本北公民館

10:45～11:30

親和集会所

18日(金) ●基本健診

川本公園管理棟

21日(月) ●基本健診

悠湯プラザ

29日(火) ●骨粗鬆症検診

午前

すこやかセンター

母子手帳あるいは健康手帳をお持ちのうえ、気軽にお越しください。



交差点情報

じょうほう
こうさてん

川本町役場政策推進課

〒 696-8501

島根県邑智郡川本町大字川本 545-1

☎ 0855-72-0636

Fax 0855-72-0635

Hp <http://www.kawamoto-town.jp/>

E-mail kawamoto@kawamoto-town.jp

町の人口

男 2,159 人 (2,186)

女 2,324 人 (2,337)

計 4,483 人 (4,523)

うち65歳以上 1,653人 (1,631)

うち15歳未満 461人 (472)

▲世帯数 1,996 戸 (1,976)

平成 16 年 5 月 1 日現在の住民登録による
()は前年同月

暮らし

中山間地域等直接支払実施状況

- この制度は「農業の条件が不利な地域で、農業を守り、農業を継続する農業者等」に対して、国・県・市町村が平成16年度まで交付金を交付するものです。
- 平成14年度までの協定締結は28集落です。交付金を活用しながら、農地の保全と農業生産活動に取り組んでいる地区は次のとおりです。
- 各集落協定には、主に次の項目が定められています。①農業生産活動等への具体的な取り

組み内容②生産性、収益の向上（農業機械、施設の共同利用等）③担い手の定着（オペレーターの育成等）④多面的機能の増進（周辺林地の草刈等）

協定地区	対象面積 (ha)	H15交付額 (千円)
芋畑	9.4	1,975
矢谷	7.2	577
市井原	6.3	886
上谷	1.3	214
中倉	1.7	348
双葉	6.4	849
下因原	1.4	299
木屋原	1.6	270
田原	6.0	1,052
絵堂	6.8	938
市	4.0	454
三原	25.7	4,794
下佐木	19.6	2,856
正蓮寺鉄穴谷	20.8	4,132
古市	23.6	2,307
中石	12.3	1,499
上石	16.2	2,724
白地	6.5	519
古屋口	20.5	2,556
北佐木	15.1	1,491
後湯谷	5.3	1,112
共栄	8.0	775
笹畑	8.5	1,045
奥三俣	5.9	471
小谷	5.0	521
下川内	1.8	147
馬野原	5.8	792
合計	268.6	37,087

小数点以下四捨五入

○新たに協定を締結する場合や協定内容を変更する場合は、6月30日までに申請が必要です。

問合せ 役場政策推進課

☎ 0855-72-0636

国民年金からのお知らせ

◆平成16年度の国民年金の保険料は月額 **13,300円**です。

◆保険料は、忘れずきちんと納めましょう。

国民年金の保険料は、納め忘れがあると、将来、受け取る年金額が減額されたり、年金が受けられなくなることがあります。保険料は、納付期限を守って必ず納めましょう。保険料の納付期限は、翌月末日です。

国民年金の保険料は、全国の

銀行・郵便局・信用金庫・信用組合・労働金庫・農協・漁協・社会保険事務所窓口で納めることができます。

◆保険料の納付は、便利で安心な「口座振替」をおすすめします。

「保険料を毎月納めにいくのは大変だ」とか「忘れてしまいそうだ」という方には、口座振替があります。一度手続きすれば、指定した金融機関の口座から自動的に保険料が引き落としされるので、納め忘れの心配がありません。

口座振替ができる金融機関は、全国の銀行・郵便局・信用金庫・信用組合・労働金庫・農協・漁協です。

問合せ 役場住民課

☎ 0855-72-0632

農業委員会が替わりました

川本町の農業委員が平成16年3月23日から次のように変わりました。

農地の売買や貸し借り、農地転用など農地に関することや農業経営規模拡大等について相談を受けたい方は、地区の担当農業委員にご相談ください。

役職名	氏名	担当地区
会長	上田 茂人	芋畑・矢谷・長原
委員	城納 孝義	三俣・笹畑
"	浅原 和夫	田窪
"	青木 卓也	谷戸・三島
"	山本 勉	八幡・西
"	大旗 安二	中倉・谷・市井原
"	下垣 忠文	南佐木
"	竹下 禎彦	三原
"	上田 武範	多田・久座仁・三大字
"	遠藤 幸秀	木路原・弓市・双葉
"	左田野 裕	日向・因原
"	原 幸男	北佐木
"	下垣 賢治	湯谷

問合せ 役場政策推進課

☎ 0855-72-0636

子ども歳時記 - file 31 -

広報かわもと 5月 No.397
平成16年5月20日発行

発行/川本町役場 編集/政策推進課
〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本 545 番地 1
ホームページアドレス <http://www.kawamoto-town.jp/>

TEL.0855-72-0636 FAX.0855-72-0635
Eメールアドレス kawamoto@kawamoto-town.jp



6年前に始まったドイツ公演をきっかけに江川太鼓と交流を続けている、京都の太鼓グループ「和っ鼓」。6月12日(土)に結成20周年の記念公演を京都府八幡市で開催予定。GWを利用して江川太鼓との合同練習を行いました。今年の夏も川本において江川太鼓との演奏を披露してくれるそうです。 photo: 2004.5.2 町民体育館にて



オリジナル曲「堀川流し」「想いで港夢」を収録したCD

リレーエッセイ 私の趣味

49

三宅 喜代美

— 川本町本町 —

「カラオケ」

歌を始めて六年。福山市のスナックで友達と飲んだり歌ったりして、その後六カ月くらいして島根の川本というところで当方に来られ、歌ってみませんかと言われました。その方が歌謡講師の方でありそれがきっかけで歌を始めました。一時は

発声がわからず、挫折し、半年あまり一曲も歌わなかったときもありました。のち指導を受け、そして大会、プロの前歌のデイナーショー、ボランティア慰問、川本歌謡会の方々と共に約一三〇カ所ぐらい場を踏ませてもらいましたが、その都度、「そろそろこのぐらいで止めておこう」と思い思いここまで来てしまいました。その間、作詞作曲をしてくれる方があり、オリジナル曲二曲目がそろそろ出来上がります。もうこれで歌を止めればと思っていますが、趣味を超えそうなので…